

2019年(令和元年)
7月13日
土曜日

| 天気 | 6 | 9 | 12 | 15 | 18 | 21(時) | 27 |
|------|---|---|----|----|----|-------|----|
| 東京 | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | 20 |
| 横浜 | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | 20 |
| 千葉 | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | 20 |
| さいたま | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | 28 |
| 水戸 | ☀ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | 28 |
| 前橋 | ☀ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | 28 |
| 名古屋 | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | 20 |
| 大阪 | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | 22 |
| 福岡 | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | 26 |



子どもは静かに溺れる

その映像は息苦しいほどにいたたまれない。子どもの水辺での活動の事故予防に向け、東京都内で開かれた子ども安全セミナー。保育士や学校教諭ら34人が受講した会場は静まり返るしかなかった。フィンランドのプールで溺れた子どもが、誰にも気づいてもらえず、沈んだまま水中をさまよう映像である。子どもはいったん何とかな壁に到達したが、手すりがないために浮上できず、徐々に動けなくなる。その姿を上からの監視カメラはとらえていたが、1

縦横無尽

中小路 徹

Twitterで発信中 @nakakojit

子ども離れていない周囲の大人たちが全く気づかない。約5分後、子どもに偶然当たった大人がようやく引き上げた。映像を紹介した国立精神・神経医療研究センターの井上健医師が強調したのは、「子どもは静かに溺れる」という事実だ。大声で助けを求め、バンチャバンチャと暴れるのは架空の話で、実際には、状況を理解できないか、呼吸に精いつばいで、声を出す余裕もないという。子どもの溺れは発見しづらい。子どもを水辺で遊ばせるときは、見守りが絶

対なのだ。

井上医師は「沈まなければ、溺れない」とも述べた。当たり前のように聞こえる。だが、水に沈んでいる時間が5分を超えると、死亡したり、重度の障害が発生したりする率が50%を超えるというブラジルの医師の研究結果がある。いったん沈んでしまうと、短時間に引き上げなければ無事に助けるのは難しい。つまり、子どもを沈ませないことが最大の予防になる。そのため、井上医師は海や川などで遊ばせる際のライフジャケット使用を訴えた。

セミナーは、神奈川県鎌倉市在住の吉川優子さん、豊さん夫妻が設立した吉川慎之介記念基金が主催した。夫妻は2012年7月、長男慎之介君(当時5歳)を、愛媛県西条市の幼稚園のお泊まり保育中の事故で亡くした。川での水遊びで流された事故で、園はライフジャケットなどの救命具を準備していなかった。16年の消費者庁の分析によれば、5歳から9歳、11歳から14歳の不慮の事故死の原因は、「屋外の溺れ」が「交通事故」に次いで多かった。今年はまだ梅雨空の日が多いが、まもなく夏真っ盛りになる。吉川優さんは「防げる事故は大人が防ぐ、守れる命を大人が守る、という思いを新たにしたい」と話している。

(編集委員)